



# なんでやねん

発行責任者 倉橋 忠



No.14

初めてのノート点検を終えて

## ノートの作り方でテスト成績の差が出ました

テスト勉強に、君のノート整理は役立ちましたか？

初めてのノート点検の結果は右表の通りです。最高評価Sのノートを作成していた人は23人でした。その人達の試験結果を見ると77.1点で学年平均点(69.5点)よりも7点以上も高いことが分かります。ノートの評価が高くなるほど試験の平均点も上がる傾向が見られます。このようにノート作成とテスト成績

| ノート評価 | 試験の平均点 | 人数  |
|-------|--------|-----|
| S     | 77.1   | 23  |
| A     | 74.8   | 33  |
| B     | 71.5   | 58  |
| C     | 70.4   | 45  |
| D     | 64.9   | 66  |
| E     | 56.5   | 12  |
| 未提出者  | 60.3   | 4   |
| 合計    | 69.5   | 241 |

の関係は数字で明確に表れます。もちろん、私(倉橋)の要求するノート作りは大変です。しかし、その「しんどい」ことを克服した人が、確実に学力をつけます。ぜひ、少しずつ毎日ノート作りに取り組んでください。君の努力は君を裏切らないはずです。

何度も言ってきたように、社会科(歴史的分野)を学ぶ上で大切なのは「丸暗記」することではありません。大切なのは、社会的現象(社会的な出来事のこと)の意味を正確に理解し、複数の社会的(歴史的)現象の関係を説明できるようにすること(社会的思考)です。今回の試験は、歴史的現象間の「関係性」を理解していることを試すことを中心に作問しました。私(倉橋)の試験は、今後もこの傾向が続くと考えてください。

では、どのように「右側ノートの整理」に取り組めば、社会科の学力を高めることができるのでしょうか。それは、左側ノートのワークシートや板書の内容や、矢印の意味を説明する文を書くことが基本です。①まず、教科書や参考書(「なんでやねん」も含む)をよく読み、専門用語(キーワード)の意味を整理します。②次に、矢印の意味を考えて説明文を書きます。矢印の意味を説明することは「社会的思考力」を鍛えるための重要なポイントです。この作業の繰り返しで、論理的に物事を考える力(筋道を立てて考える力)を培う練習になります。③さらに、授業の感想を書きます(記憶を残しやすい)。

なお、ノート評価の結果はスタンプで表しています(特別優秀作品には 幻 の特大スタンプも使います)。

| S (A°) | A | B | C以下 |
|--------|---|---|-----|
|        |   |   |     |



【A組 M.N.さんのノート】このノートは、石器体験をしたときの授業で出た話題をコンパクトにまとめています。それだけでなく、自分が考えたことを書き留めていて記憶の手がかりも残すことができています。

さらに、自分で石器のことについて調べたことを整理してまとめています。その際にスペースを十分に取ったうえで、イラストを描き見やすいノートに仕上げています。無理をせずにとまとめたノートだと思います。

#### A組 M.N.さんのノート

#### 4 石器を使ってみよう

【学習目標】 石器を使う体験を通して原始時代の人々の暮らしを想像する。

- (1) 石器が何に使われたのか想像する … (ノートに予想を書く) 5分
  - ① 打製石器 と 磨製石器 のどちらの方が切れるのだろうか？  
結論( 打製石器 )と理由( ナイフとして切れる )
  - ② 打製石器 は何に使う道具だったのだろうか？  
結論( ナイフ )と理由( 木を切れて持ち運び出来る )
  - ③ 磨製石器 は何に使う道具だったのだろうか？  
結論( 石臼 )と理由( 判る時に使える )
- (2) 2種類の石器を使ってみよう … グループで体験 5分
- (3) 予想はどうだったか？ 話し合う … グループで考える 10分
  - ① 2種類の石器のうち、どちらが切れたか？
- ④ 打製石器 は何に使う道具だったのだろうか？
- ⑤ 磨製石器 は何に使う道具だったのだろうか？
- (4) 予想はどうだったか、体験を通して考えよう。(全体で) 15分

(自分の考え)  
・打製石器の方がよく切れる  
・石は切れないからナイフ。(いい)  
・磨製石器の方がよく切れる  
・石は切れないからナイフ。(いい)

#### ＜打製石器＞ ⑥ ? ○＜磨製石器＞

・ナイフ(サカサカ) ← どのように切れる  
・ナイフ(黒曜石) → 石臼丁(粗粒石)

⑧ よく切れる

・木を切れる  
・小さいものは持ち運び出来る

⑨ 作るのに大変

⑩ 大きい

・簡単に作れる  
・判る時に使える

⑪ 切れにくい

#### 調べたもの

・石斧: 短く柄のついた斧。木材の伐採、穴掘りに利用



・緑っぽい  
・おうぎ形

・ナイフ形石器: 大きさは形状によって、直接持ち利用、木を叩いて利用



・形はバラバラ  
・白っぽい

・尖頭器: 石槍としても使われ、狩りに利用



・小さく形  
・水色(青)っぽい

・細石刃: 3cm、4cm程度の打製石器を組み合わせて作る

鋸や槍などで利用



・形はバラバラ  
・本当の「石」じゃない

【D組 A.I.さんのノート】このノートは、「歴史から何を学ぶか？」を話題にした授業のノートです。多くの人が何をまとめるか、大変だと困って<sup>こま</sup>いました。

実は、この時の右側ノートは、今回の試験の作文の課題に直結してました。  
A.I.さんは、インターネットを利用して中学生以外の多くの人の意見を調べたよう  
うです。このような使い方をすると、インターネットは有効な学習方法になる  
と思います。インターネットで手に入る情報を鵜呑みにしないで批判的に受け  
止めつつ、参考にとするととても視野が広がります。「タダほど怖い物はない」  
(ウソが多い)を忘れないで、インターネットを利用してください。

[illegible]

さらに、右側のノートには、キーワードになる重要語句について、自分で調べたことをていねいにまとめています。これをずさんにすると、デタラメなことを覚えることになるので要注意です。教科書p.276の「用語解説」を利用するのが基本ですが、収録されている用語数が少ないのが玉にきずです。百科事典や「用語集」などの参考書を利用するのが無難かも知れません。もちろん、「なんでやねん」を活用してまとめるのも一つの方法です。

- 5/8 -

【E組 M.T.さんのノート】このノートも「人類の出現と進化」の授業のときのものです。このノートの左側は非常にシンプルです(ワークシートは複雑ですが)。

右側は「感想」を書き入れて、自分がどのようなことを感じ取ったり、学んだことをコンパクトにまとめています。M.T.さんのノートには、すべてのページに「感想」が記録されていて、後でふり返りやすいようにされています。

この場面では、猿人から新人までの人類の進化と、進化の年数が重要なポイントです。そこで書籍やインターネットで手に入れた図版のコピーなどをピンポイントで利用すると効果的です。短いコメントが効いています。

E組 M.T.さんのノート

## 第2章 古代までの日本

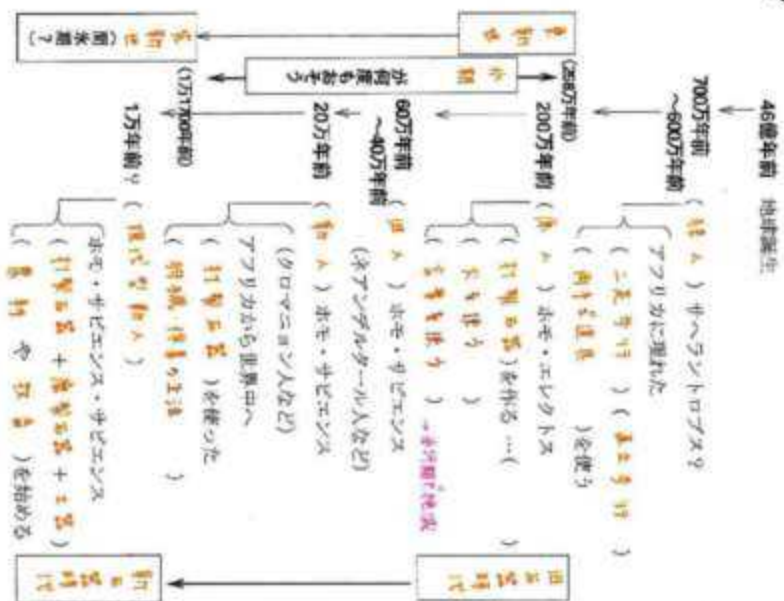
## 1節 世界の古代文明と宗教のおこり

1 (人物の表現方法)

飲料費用, 22~23

【学習目標】① 人類が進化してきた過程や、人類の特徴が説明できる。

(d) 江戸時代と新石器時代を対比し、人々の生活が変化したことと説明できる。



(附錄)

[illegible] $\text{Mn}^{2+}$  is 1300–1450.

豊土村の舊式宮祠、その  
石階が、奈良の、元々  
大和の宮に在りし。



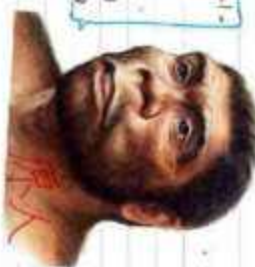
6. 10. 1991



13

新人

五、





【B組 S.U.さんのノート】このノートは、授業のポイントを上手にまとめています。

特に、私(倉橋)が口頭で説明した、新石器時代から古代文明に発展した大きな要因の「余剰生産物」をメモで残しています。授業中に注意深く聞いていることがよく分かります。

さらに、新石器時代から古代文明に発展した要因をていねいに拾い上げ、簡潔に意味をまとめています。このようにしておくと、試験前には絶大な威力を発揮するノートになります。授業中の集中力が原動力になったノートですね。

**B組 S.U.さんのノート**

**(2) 氷河期の終わりと新石器時代へ**  
 今から1万年前に(氷河期)が終わる  
 ↓  
 地球が温かくなり、乾燥しはじめ  
 植物分布の変化、動物の減少  
 ↓  
**食料不足**

**新石器時代**  
 (農耕)と(牧畜)のはじまり  
 ①根菜類の農耕...一年中獲れ、(雨)の多い地域  
 ②穀物栽培の(農耕)... (芋、豆等)から広がる  
 ③農耕で生活が安定 → (ムラ)をつくり定住生活  
 ④収穫物をみんなで分け合う(集落)のない原始社会

**(3) (古代文明)のおこり**  
 共有財産の管理  
 戦争  
 かんがい工事など  
**需要**  
 が増える  
 ↓  
**文明**のおこり  
 (都市)が生まれ、(青銅器)・  
 (鉄器)や(文字)が作られる

↓  
**国家**  
 支配者  
 国主や貴族  
 支配される者  
 人民や奴隷

↓  
 社会の変化がおこる

---

**① 農耕と牧畜**  
 新石器時代は、農耕と牧畜が始まる。この時代、人々は狩猟や採集から、野生動物を栽培することを知った。また、野生の羊や牛を飼ひ慣らし、肉や乳を利用するようになった。

**② 農産物の形成**  
 人々の生活は、地域に定住し、食料をつくるようになった。

**③ 食料の安定**  
 農産物の安定した生産が、人々の生活の安定をもたらした。また、食料の安定は、人口の増加をもたらした。

**④ 国の誕生**  
 強い集団は、弱い集団を吸収し、やがて小さな国が生まれた。

**⑤ 新石器時代の終わり**  
 ① 土器の発明  
 煮物や食料の保管に便利になり、食料の安定した生産が可能になった。

**⑥ 農耕と牧畜**  
 農産物の安定した生産が、人々の生活の安定をもたらした。また、食料の安定は、人口の増加をもたらした。